

西高SSHサイエンスガーデン～高校生による出前授業～実施

令和5年2月8日（水）、9日（木）、本校自然科学部の生徒計12名が、鳥取市立久松小学校4年生から6年生の計138名を対象に「西高SSHサイエンスガーデン～高校生による出前授業～」を実施しました。

この出前授業は、高校生が講師となって近隣小学校に出向き授業を行うものです。内容は、小学4年生では【生物分野】「ちりめんモンスターを探せ！ ～生物の多様性をみてみよう～」、小学5、6年生では【物理分野】「綿棒 de ウェーブ ～ウェーブマシンを作ってみよう～」としました。【生物分野】では、ちりめんの中からイワシ類以外の生物を探し出し、双眼実体顕微鏡で観察しました。【物理分野】では、綿棒とゴム紐でウェーブマシンを製作し、波が伝わっていく様子を観察し、気づきを学級で共有しました。いずれの学級でも、小学生と高校生が理科を通じて楽しく交流し、お互いが学び合う場となりました。

参加高校生の感想（抜粋）

- ・小学生と一緒に楽しく（生物の）分類が出来た。小学生のリアクションがとても良くて、こちらも楽しかったし、嬉しかった。
- ・自分の助言で気づきが生まれたときの反応が楽しそうで嬉しかった。
- ・人に積極的に勉強等を教え、難しいことを噛み砕いて説明する力を育みたい。
- ・人に何かを説明することが難しいことが分かったので、今後は伝える力を鍛えたい。

